

団体インタビュー（第41地区町内自治会連絡協議会）

1 日 時 平成28年2月21日（日）14：45～16：00

2 場 所 緑が丘公民館2階講堂

3 対象団体 第41地区町内自治会連絡協議会 46名

4 インタビューの結果

（1）なぜ、自治会活動を始めようと思ったのか。会長になったのか。

- ・ 町内自治会で推薦されたから。地域のために自分にもできることがあればと考えた。やってみて色々な人と知り合えたことが財産になった。
- ・ 代わりにやってくれる人がいないため長年会長をやっている。若い人が入ってこない。
- ・ 新興住宅地でみんな若い。会長は1年毎の持ち回りでやっている。勤めがあるので地区連の会合に出席できず迷惑をかけることもある。
- ・ 自治会によるが協力的な人は半数ぐらいしかいない。
- ・ 自分たちのまちの住環境、安全・安心を守るのは当たり前のこと。

（2）地域でできることと市がすべきことの役割分担も考えていきたい。自治会活動をより充実させるために、市にサポートしてほしいことは。

- ・ 行政と地域の役割分担という考え方はおかしい。市職員は給料をもらってやっている。そのことを常に意識すべき。地域の人は皆ボランティアでやっている。
- ・ 行政と地域が一緒にやるということは良いこと。地域の中のことは地域でやる。行政もやるべきことをやってもらいたい。区役所に広報板の修理を依頼しているが2か月たってもやらない。予算がないと言うだけで現場を見にも来ない。市民が問題を提起したのに全く応えようとしない。これでは役割分担はできない。
- ・ 職員の意識の問題。市は動かない。協働などできるはずはない。
- ・ 市民自治推進課は何時、何の目的で作ったのか。
⇒ 5年前、市民主体のまちづくりをどう進めていくかを考えていくために作られた。地域との関係をどうしていくのがよいか意見をもらいながら、地域からの要望に対して対応していく部署である。
- ・ 市役所はこれまでずっと地域に対応できていなかったということか。今更地域の意見を聞くとか、これから検討するとか言っているようでは次元が低すぎる。
⇒ 地域のことは地域が決め、それを支援していく体制を作りたい。
- ・ 桜の木の場合があったが、通りがかりに見る人や見に来る人もいて、地域住民だけでは決められない。市が考える必要もある。まずは現場を見に来ないと。
- ・ 市はやる気があるのか。松戸市が始めた「すぐやる課」は全国に広がった。すぐに来てくれる。千葉市もやるべきだ。意見を聴くだけでなく、動くことが大事。
- ・ 当自治会でも広報板のことを3年前から言っているが直らない。

市に言ってもやってくれないので、自分で動いている。

路線バスの話にしても、市に言っても変わらないので、バス会社に直接話をして解決した。市はバス会社に補助金を出しているわけではないので何もできないと言う。市にできるのはバス会社に依頼をするだけ。

連協要望も意味がないので出さないことにしている。

市は金もないし、知恵もない。せめて横課を作りなさいと言っている。市民にあっち行ったりこっち行ったりさせないこと。

市長が代わってから、職員が減ったのか電灯が暗いと言っても見に来ない。動きが鈍くなった。せめて地域が要望したことに応えること。

- ・ 意見を聴いて合意形成とか、耳障りのよい話ばかりしている。
市役所は何十年もやってきたわけだし、職員はずっと市民の生活のことを考えてきたのではないのか。今更市民は何がお望みですかと聞くこと自体がおかしい。
- ・ まずは行政ができることをやるべき。それは自治会に予算をつけること。みんなボランティアでやっている。金があれば少しの手当ても出せる。そうすれば大抵のことは自分達でやれる。
- ・ 地域選出の市議会議員でも地域の意見をまとめることができない。それを地域で合意形成しろと言うのもおかしい。
- ・ 最初から答えの決まっている質問しかしていない。自分たちの理論に取り込もうとしている。
- ・ 市にとって都合の良い意見を集めようとしている。
- ・ 市民が困っていることを1つでも実行してもらいたい。

野良猫を捕獲して処分してもらいたい。これは行政にしかできない。

道路に庭の植木がはみ出しているところがあるので枝を切ってもらいたい。

1つずつやっていくことで意見が噛み合うようになるのではないかな。

桜の木の話でも似た事例があり、落ち葉が困るとか木陰は必要とか、色々な意見を言う人がいるが、折衷案で高さを半分にしたこともあった。仰々しく話し合わなくても、困っている当事者同士で解決できる。

⇒ そういう意見の相違を話し合いにより合意形成を図ることが大切だと考える。

- ・ 役所の対応は独特だ。民間なら話を受ければ担当が違ってもエスカレーションする。担当部署を連れて現場に来るのが当然。
- ・ 野良猫の問題は京成宮野木自治会の総意である。ふん害、騒音で住環境が悪化している。市に相談しても住民が捕まえて連れて来れば不妊治療はすると言うだけ。
- ・ こういう場に区職員が来ないのはそもそもおかしい。区役所は聞いていないと逃げる。まずは身近な区役所が動かなくてはいけない。